

「新型コロナウイルス感染症に係る患者搬送契約」  
運用時における飛沫感染抑制(標準例)について

令和2年(2020年)9月4日  
保健福祉部健康安全局地域保健課

- 1 業務名  
新型コロナウイルス感染症に係る患者搬送契約(共通)
- 2 運用概要
  - (1) 対象車両  
飛沫感染抑制策を講じたジャンボタクシー等
  - (2) 概要
    - ・ビニールシートによる座席の分離改装(飛沫感染抑制)
    - ・エアコンの設定、ドアガラスの開閉により、車室内のの空気の流れをコントロールし(※)、後部座席の患者からの感染物質と運転者の接触を抑制(エアロゾル感染抑制)
    - ※圧力は低い方に流れるため、次のとおり空調を管理する。
      - ・後席空間の圧力を上げない
      - ・前席空間の圧力を上げる
  - (3) 留意事項
    - ・本取扱いは、標準例であること。
    - ・受託者も保健所における手順が異なることを説明の上、本取扱いの了解を得ている。
- 3 車両操作手順
  - (1) 禁止事項  
運転中は前席のドアガラスを開けないこと。
  - (2) 留意事項
    - ① 基本的に、フロントエアコンは、外気固定・強とする。
    - ② リアエアコン(後部座席用)は、使用しても差し支えないが、車両を使用している間は、後席ドアの窓を閉めない。
    - ③ 前席ドアの開閉は、必ず後席スライドドアが開いているときに実施する。
    - ④ 後席スライドドア閉状態で前席ドアを開閉する場合には、必ず前席ドアの窓を少しあける。
  - (3) 操作手順

操作1. 患者乗車前

ア 運転手が乗車する際の手順

    - ① 後席のスライドドアを開ける
    - ② 運転席ドアを開けて乗車する
    - ③ 運転席ドア、後席スライドドアを閉める(※)
    - ④ エンジンを始動する

イ 患者が乗車するまでの事前準備

    - ① エアコンの操作パネルの確認  
外気、風量(強)：変更不可  
設定温度、吹出しモード：変更可
    - ② 後席のドアガラスを50mm程度下げる

操作2. 患者の乗降

ア 患者が乗車する際の手順

    - ① 後席のスライドドアを運転席のスイッチで開け、患者が乗車する
    - ② 患者が乗車後、運転席のスイッチで後席のスライドドアを閉める

イ 患者が降車する際の手順

- ① 運転席のスイッチで後席スライドドアを開け、患者が降車する

※患者乗車中の注意事項

- ・ 運転席側の窓をやむを得ず開けなくてはならない場合は、窓の開き量と開閉時間をできるだけ少なくすること。その場合でも走行前に必ず閉めること。
- ・ 助手席側の窓は、どうしても必要な場合を除き開けないこと。
- ・ スライドドアの窓は、車両を使用後、車室内の洗浄・消毒を完了するまで閉めないこと。

### 操作3. 患者の降車後

ア 運転手が降車する際の手順

- ① 後席スライドドアを開けたまま、運転席のドアを開ける  
(エンジンオフの状態では運転席のドアを開けない)
- ② エンジン停止する
- ③ 運転手が降車し、運転席ドア、後席スライドドアを閉める

イ 後席の換気・除菌の手順

道職員は、患者搬送後速やかにバックドアを開け、ラゲッジルームを含めて換気・除菌を実施する。

### 操作4. 給油

給油は基本的に、患者が乗車していない時及び後席・荷室の換気・除菌が済んでいる時に、以下の手順により実施すること。

- ① 運転席のスイッチで後席スライドドアを開ける
- ② 運転席のドアをゆっくり開ける
- ③ 運転席のドアを開けたまま、運転席のスイッチで後席スライドドアを閉める
- ④ 給油口を開ける
- ⑤ 降車して運転席のドアを閉める
- ⑥ 給油
- ⑦ 後部スライドドアを開ける
- ⑧ 運転席のドアを開けて乗車後、前席→後席の順でドアを閉める

## 4 使用後の消毒

搬送車の消毒は、次の手順により、原則運転手が行い、必要に応じて委託業者もしくは道職員が行う。

- ① 消毒担当者は、防護具（予防衣、サージカルマスク、グローブ）を着用する。
- ② 消毒用エタノール噴霧により、外部ドア（→前部→荷物室→）患者収容部の順に内部表面やハンドルを十分に消毒後、消毒用エタノールを浸したキムタオルで清拭する。養生ビニルなどもまとめてビニル袋に入れる。
- ③ 搬送車両の消毒を終えたら、車両消毒担当職員の全身を消毒用エタノール噴霧で消毒し、防護具を脱衣する。
- ④ 脱衣後、自分の上着に替え、防護具をビニル袋（2重）に入れビニル袋内外を消毒用アルコールで噴霧し袋口を結び、廃棄する。
- ⑤ 廃棄物は、あらかじめ指定された場所で保管し、適宜、適正（感染性廃棄物として）に廃棄する。

## 5 運転手の感染予防策

運転手は、患者乗車前に防護具（予防衣、サージカルマスク、グローブ）を装着し、搬送を終えたら、搬送担当職員の全身を消毒用エタノール噴霧で消毒し、防護具を脱衣する。